

猿沢地区振興会だより

発行元
〒029-0431
大東町猿沢字板倉 57-1
(猿沢市民センター内)
猿沢地区振興会

第1回「農」を考える 視察研修 農村RMOへの取り組み ～in奥州市江刺 伊手地区～

5月28日(火)、第1回「農」を考える先進地視察研修として農村RMOに取り組んでいる奥州市江刺伊手地区に行きました。伊手地区は農水省がはじめた農村RMOの1期生で、今年で最終年の3年目を迎えています。猿沢と同程度の集落で状況も似ていることから今回視察を依頼しました。



伊手地区振興会事務局長
境田洋春氏

当日は伊手地区振興会事務局長(伊手地区センター長)兼伊手農村農業活性化協議会事務局の境田洋春氏より説明を受けました。説明の中で、農地について利用できる農地と利用しない農地を決めていくという切ない話を聞き、苦しい選択を強いられている現実が伝わってきました。猿沢も同様に、高齢化、過疎という現実があります。やむを得ない選択をする時が来るように思います。伊手地区が取り組む農村RMOは農用地保全部有害鳥獣対策、地域資源活用で伊手小学校跡地活用、生活支援で自家用有償運送「いで・ごー」の3事業です。一つ一つの事業が工夫をこらして展開されており、地区民の郷土愛と、熱意がひしひしと伝わってきました。大変素晴らしい研修となりました。

空き家対策 セミナー&相談会開催

6月4日(火)猿沢市民センターを会場に、空き家対策セミナー&相談会を開催しました。講師に、一関市空き家調査員の佐藤晋一氏と移住定住係長で空き家バンクを担当している松谷俊克氏をお招きし、市が進めている



一関市空き家調査員
佐藤晋一氏

る空き家バンクについての説明や空き家の管理方法、現状などをお話ししていただきました。
空き家問題は、人口減少の影響もあり全国で問題となっています。猿沢でも空き家が増加し喫緊の課題であるため、振興会では今年度から空き家についての取り組みを行います。
一関市でもかなりの空き家が売却されており、たくさんの方が移住してきているとわかり驚きました。今回参加した8名の中には、近隣に空き家があり対処に悩んでいた方もいたため、適切に管理し空き家放置によるリスク被害を軽減できるよう、振興会でも何かしらの対策を練っていきたいと考えています。



第2回「農」を考える 視察研修 ～in西和賀 つきざわワラビ園・やまに農産～



やまに農産
高橋 医久子さん

6月6日(木)、第2回「農」を考える先進地視察研修を、西和賀町のつきざわワラビ園とやまに農産で行いました。

はじめに向かったつきざわワラビ園は2.7haの広大な遊休農地を利用し、畑一面に栽培されたワラビが参加者を出迎えてくれました。実際にワラビの収穫体験ができ、参加した22名は時間を忘れ、夢中になって収穫していました。収穫後はあく抜き、学びの多い時間を過ごすことができました。
午後は、やまに農産の高橋医久子社長から、農場の案内とやまに農産の取り組みについてご講演いただきました。高橋さんの「農業は発想次第でいろいろなことができる。楽しく農業をしている姿が後継者の育成につながる。」という言葉が印象的でした。これまでに成し遂げてきたことや苦勞、農業に対する姿勢、西和賀への熱い想いを語っていただき、直に話を聞くことができてよかったですと感じる研修となりました。

旧ゲートボール場について 老人クラブが要望書提出

猿沢地区老人クラブ連合会では、交流、親睦のためにゲートボールを楽しむ場として、老人クラブ発足時から数十年にわたり、諏訪向にある旧ゲートボール場を利用してきました。しかし、猿沢中学校の閉校に伴い、中学校のグラウンドでゲートボールを行うようになり、旧ゲートボール場を利用しなくなりました。老人クラブの話し合いの中で旧ゲートボール場の敷地内に設置された簡易トイレやプレハブ小屋を撤去して地主に返すべきと意見が出されたことから、6月15日付けで老人クラブが振興会に要望書を提出しました。

要望書の提出を受け振興会では、執行部会や理事会で協議してから対策を講じていくこととしたので、今後の動きについては確定しましたらお知らせいたします。

お詫びとお知らせ

先月号で掲載しました「春の叙勲

猿沢から2名が受章」の記事で記載漏れがございました。ご紹介した2名のほかに、警察や消防など危険性の高い業務に精励した人が選ばれる「危険業務従事者叙勲」に4月6日付けて、猿沢から菅原時雄さんが受章されました。

○瑞宝単光章

菅原時雄さん(7区)

【消防功労】元一関市消防司令

菅原氏は、長年にわたり火災等の災害から防御するとともに消防力の強化や充実に尽力され、地域社会の安全を守るために貢献されました。その功績が高く評価され今回の受章となりました。

輝かしい受章にお祝い申し上げますとともに記載漏れがございましたこと深くお詫び申し上げます。

地域づくり講演会について

自主防災をテーマに第1回地域づくり講演会を開催します。講師は3・11

震災を知らない君たちへ」の著者鈴木利典氏(一関市教育委員会ICT指導員)をお招きします。鈴木氏は東日本大震災後、岩手県沿岸の中学校で4年間校長を勤められました。家も家族も失った生徒たちがそれでも生き生きと暮らす姿、避難所生活で得た教訓などについてご講演していただきます。詳しくは別紙チラシをご覧ください。



【演題】これからの未来を導くあなたへ〜東日本大震災での教訓をありのままに〜

【講師】一関市教育委員 ICT 指導員 鈴木利典氏

【期日】令和6年7月6日(土)

午前11時〜午後12時

【場所】ふれあい交流館「なか・あくる」

振興会からお知らせ

当振興会では昨年、猿沢の歴史を後世に語り継ぎ、伝統芸能の映像や貴重な資料を保存するため「貴重な地域資料の記録保存事業」に取り組みました。保存する資料について理事会で協議した結果、今は亡き小山寿郎さんが収集していた猿沢のデータ(資料)をお借りし、センターで保管することとしました。小山寿郎さんのデータは小山勝広さんを通してお借りすることができましたので、データは印刷し、センターの2階で保管しています。どなたでもお気軽にご覧ください。

今後の予定

・7月6日(土) 11時〜12時
地域づくり講演会

(ふれあい交流館)

・7月14日(日) 13時30分〜

サマーコンサート

(猿沢伝承交流館)



猿沢の行政区別人口と世帯数

5月末現在

区	世帯数	男	女	合計	比較
1区	55	70	76	146	0
2区	42	46	42	88	0
3区	66	82	74	156	0
4区	50	78	73	151	0
5区	32	37	49	86	0
6区	37	46	47	93	0
7区	34	51	41	92	0
8区	54	64	71	135	-1
9区	24	30	34	64	0
10区	46	55	54	109	-1
11区	84	113	111	224	0
12区	36	44	41	85	0
13区	20	23	24	47	-3
合計	580	739	737	1,476	-5